

かがやき

長浜市男女共同参画啓発広報誌
VOL.15(2021.3)

“自分らしく輝いて生きたい”
そんな願いをかなえ、誰もがお互いに認め合いながら、
いきいきと暮らすことができる社会をめざします。

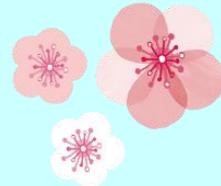
CONTENTS

▶活動報告・・・長浜市パートナーシップ推進協議会 令和2年度の取組

▶特別寄稿・・・働き方・暮らし方をデザインする

【勝身真理子氏／滋賀県理事員・滋賀県立大学男女共同参画アドバイザー】

▶お知らせ・・・DV・性暴力等相談窓口一覧 ・ 長浜女性人材バンク「かがやきネット」登録者募集！



活動報告

長浜市パートナーシップ推進協議会 令和2年度の取組

長浜市パートナーシップ推進協議会って？
家庭で、職場で、地域で、さまざまな場面で性別にかかわらず、それぞれの個性、能力が発揮できる男女共同参画社会の実現、女性活躍の推進のため活動しています！
(事務局・問合せ：人権施策推進課)

第2回長浜女性会議の開催

楽しく、分かりやすい男女共同参画の演劇、講演・パネルディスカッションに多くの人にご参加いただきました！

■コメディ演劇「Oh! My DADDY!!」(2020.10.17虎姫文化ホール)

結婚前夜に新婦がトイレに立てこもった!女性は結婚したら、家事育児に追われるの? 笑いを交えて家庭の中の男女共同参画について考えました。

男は厨房に入るべからず。
仕事で一家を養ってきたんだ!

家事? 言ってくれば
「手伝う」よ!

父さんと母さんはいいコンビ! 義兄
さんと姉さんも幸せになってほしい。



まちなかえんげきワークショップ furico
のみなさんに熱演いただきました!

私も結婚したら家事、子育てに奮闘して、
お嫁さんを務めることになるの?
私にもしたいこと、たくさんある!



■講演・パネルディスカッション「若者・女性に選ばれる地域づくり」(2020.12.5 高月まちづくりセンター)



少子高齢化を迎えている長浜市。どうしたら、若者、女性に選んでもらえる地域になれるか。そのヒントをパネラーからの新しい視点、アイデアから見つけました。

ずっと住まなくても、「いつでも帰っておいで」と言われる。ずっと住んでいなくても地域と関われる。その「関わりしろ」があるとうれしい。

長浜ジョブカフェ事業の開催

自分の「好きなこと」「特技」を活かして、起業したい! 仕事をしたい! ボランティアなど活動をしたい! 何か始めたい! そんな女性の気持ちを応援するセミナーを開催しました!! お子さんと一緒に受けられるので、子育て中のママも安心して受講でき、講座をとおして、新たな繋がりができました。



令和3年度も開催予定
みなさまのご参加
お待ちしております!

【会場・問合せ】
子育て応援カフェLOCO
TEL: 0749-53-4480
LINE@: @346hnxis

働き方・暮らし方をデザインする

勝身真理子（滋賀県理事員・滋賀県立大学男女共同参画アドバイザー）

ジェンダー平等は世界共通の目標。SDGsは誰もが取り組める指標

平成 27 (2015) 年 9 月に、国連総会は SDGs (持続可能な開発目標) を含む「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」を採択。目標5に「ジェンダー平等の実現」を掲げています。



日本のジェンダー格差は 153 か国中 121 位

男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数は、日本は、153 か国中 121 位 (前は 149 か国中 110 位)。これは、経済、政治、教育、健康の4つの分野のデータからなりますが、特に、政治、経済の分野での格差が大きくなっています。(令和元(2019)年 12 月世界経済フォーラム)

<ジェンダーとは>

人間には生まれつきの生物学的性別 (セックス/ sex) があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」「女性像」があり、このような男性、女性の別を「社会的性別」(ジェンダー/gender) といいます。「社会的性別」は、それ自体に良い悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われています。「社会的性別 (ジェンダー) の視点」とは、「社会的性別」が性別、性別による固定的役割分担、偏見等につながっている場合もあり、これらが社会的に作られたものであることを意識していこうとする視点です。(出典) パートナーシッププラン2020 (滋賀県)

新型コロナウイルス感染拡大から浮き彫りにされた課題

新型コロナウイルス感染症の拡大は、学校や仕事、家庭や地域、個人生活に至るまで、日々の暮らしに大きな影響を与え、これまで当たり前と思われてきた景色を大きく変えています。その中で、ジェンダー平等の視点から浮き彫りにされたのは平常時から抱えている課題でした。

「働く」女性への影響が大きい

就業者数は、2020 年 4 月の対前月で、全体に大きく減少しています。中でも、女性は、非正規で働く人を中心に減少幅が男性の約 2 倍となり、「宿泊・飲食」等で減少幅が大きくなっています。

さらには、シングルマザーの 7 割が、経済的困窮に陥っている姿が浮き彫りになっています。

就業者数の推移

令和 2(2020)年 4 月(対前月)
男性 37 万人減
女性 70 万人減

就業者数の推移(産業別)

令和 2(2020)年 4~10 月累計(対前年同月)
(宿泊・飲食業)
男性 84 万人減
女性 183 万人減

非正規雇用比率

令和元(2019)年
男性 22.8%
女性 56.0%

非正規雇用比率(年齢別)

令和元(2019)年
男性:65 歳以上で 50%を超える
女性:35~44 歳以上の層で 50%以上

家族ケアワークの女性の負担が増大

在宅ワークや外出自粛などお家時間が増えたことや、家庭内感染への対応など家族ケアワーク(家事・育児・介護等)が増大。責任と分担が、女性にさらに偏ることが懸念されています。

共働き世帯

令和元(2019)年
働く世帯の約 7 割

家事

令和元(2019)年
食材・日用品の把握・食事の献立(妻) 8 割超

育児

令和元(2019)年
(妻)7 割
(夫)3 割

女性に対する暴力のリスク・負の影響

配偶者等による暴力、ドメスティック・バイオレンス (DV) や性暴力が増加・深刻化。女性の自殺者数が、2020 年 6 月以降前年を上回りながら増加しています。

DV相談

令和2(2020)年
5・6 月(前年同月比)
約 1.6 倍

性犯罪・性被害相談

令和2(2020)年
5・6 月(前年同月比)
約 1.2 倍

女性の自殺者数

令和2(2020)年
10 月(前年同月比)
879 人(413 人増)

命や生活、家族の大切さなど意識や価値観の変化も

内閣府の調査(令和2(2020)年5月~6月)では、「家族の重要性をより意識」するようになった人は約半数。子育て世帯で「家族との時間が増加」した人は約7割。「家事・育児の役割分担を工夫」した人は約3割あり、そのうち「工夫を継続する」人は9割強となっています。また、テレワークを経験した人は、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)や地方移住などに関して意識が変化した割合が高くなっています。

(出典)令和2年度男女共同参画白書(内閣府)/コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会(内閣府2020.12)/新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査(内閣府)(2020.5~6)/新型コロナウイルスの影響によるシングルマザーの就労・生活調査(NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ 2020.7)

このたびの感染拡大は、これまでの働き方や暮らし方を改めて考える契機ともなりました。また、人生100年時代。新たなステージを健康的な生き方とするための道筋を考える機会でもあります。

そうした中、一人ひとりが尊重される。多様性が尊重され、個性と能力が発揮できる。意思決定に参画し、主体的で多様な選択ができる。そんな自分らしく生きることができる男女共同参画社会の実現は、多様な人びとを包摂し、すべての人が幸せを感じられる社会の実現にもつながるものです。

コロナ後も見据えつつ、人生100年時代を自分らしく生きるために、働き方や暮らし方のデザインを考えてみませんか。

📌 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)について考えてみよう!

ワーク・ライフ・バランスは、だれもが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など様々な活動において自ら希望するバランスで展開できることです。ポイントは、ワークとライフを好循環させ相乗効果の関係性を作ることです。家庭や地域、自己研鑽を通じたインプットが発想力や人脈を広げる。それが仕事での新たな価値創造につながる。健康的な生き方で生活が豊かになる好循環する関係です。

そんなワーク・ライフ・バランスのとれた働き方や暮らし方は、ときどきのライフステージにおいて自分らしく生きることができる手がかりになるのではないのでしょうか。

📌 「多様な活躍」について考えよう!

コロナ下では、就業者の約3人に1人がテレワークを経験するなどオンライン活用が急拡大しました。多様で柔軟な働き方は、誰もが力を発揮しやすく多様な人材の活躍の可能性を広げるものです。

また、「起業」を働き方として選択する人たちもいます。中でも、女性の起業家は、単にビジネスを始めるといよりは、日々の暮らしの中で、こんなサービスがあったらいいとスタートする人も多いようです。地域との関わりやつながりを背景に、NPO 活動など地域課題に取り組む人たちもいます。

ときどきのライフステージにおいて、あなたの多様な活躍の場について考えてみませんか?

📌 「家族ケアワーク」について考えよう!

家族ケアワークには賃金が支払われませんが、収入を得る仕事とともに、生活基盤を支えるものです。

家事をだれがどれだけすべきかの絶対的な正解はありませんが、テレビドラマ「逃げるは恥だが役に立つ」では、収入を得る仕事と家事労働の分担について話し合う姿や、男性の育児休業なども描かれていました。

働き方やライフスタイルが多様化する中で、例えば、家事の総量を減らしたり、家事サービスを利用したりすることも可能です。性別に関わりなく家族ケアワークにもうまく関わり合えないか、ともに考えてみませんか?

📌 「無意識の思い込み」について考えよう!

「無意識の思い込み」(アンコンシャス・バイアス)は、誰もが潜在的に持っているもので、幼児期から長年にわたり形成され既成概念、固定観念となっていくます。「米国のあるオーケストラでは、団員が男性に大きく偏っていたことから、採用時に、応募者の性別が分からないように間仕切りをして楽器演奏の試験を行ったところ、女性の合格率が数倍に上がった」との事例もあります。

「無意識の思い込み」は、差別や、あらゆる活動の選択肢の障壁につながり、女性自身を縛ったり、男性の生きづらさにもつながるものです。一方、その存在を自覚することで弊害を抑えることも可能です。

個々の多様性を認め合い、多様な選択が可能になるよう、あなたの中の「無意識の思い込み」について考えてみませんか?

📌 例えば「地域防災」について考えよう!

被災すると、突然に日常が奪われ、すべての人が当事者になります。「誰も取り残さない防災」のためには、地域の災害リスクを正しく理解し正しく恐れること、発災前から、発災時、発災後までをトータルに考えること、そして何より、地域で暮らす多様な人々が当事者として関わるのが大切です。

女性の参画拡大は、防災に多様性をもたらす重要な足がかりとなるものです。女性たちも担い手として主体的に地域防災活動に関わり、同時に、男性の意識改革も鍵になります。

災害時には、普段やっていないことはできません。普段やっていることも満足にはできません。日ごろから「自分事」として、防災について考え、行動してみませんか?

DV・性暴力等 相談窓口一覧

新型コロナウイルス感染症対策に伴う外出自粛や休業などがおこなわれる中、生活不安やストレスによるDV(ドメスティックバイオレンス)被害者等の増加、深刻化が懸念されます。

暴力は加害者、被害者の間柄を問わず、重大な人権侵害であり、いかなる状況下にあっても決して許されるものではありません!!



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

DV相談+(プラス) (内閣府)

つなぐ はやく
☎ 0120-279-889 (24時間)
※メール・SNSでも相談を受け付けています。
配偶者・パートナーからの様々な暴力(DV)について専門の相談員と一緒に考えます。

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター (内閣府)

はやくワンストップ
☎ #8891 (発信場所から最寄りのワンストップ支援センターにつながります)
※性犯罪・性暴力に関する相談窓口で、医療、法律などの総合的な支援につながります。

家庭児童相談室(子育て支援課内)

☎ 0749-65-6544
月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
8:30～17:15
※相談には女性相談員が応じ、専門機関と連携します。

女性の悩み相談(人権施策推進課)

(面接相談・予約制・1人1時間)
第1木曜日 10:00～13:00
第3土曜日 12:00～15:00
予約 ☎ 平日 0749-65-6556 (専用ダイヤル)
土日祝 0749-65-3366 (市民交流センター)
※女性臨床心理士が対面でお話をお聞きます。



内閣府 性犯罪・性暴力対策

http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/seibouryoku/measures.html
内閣府 性暴力対策 検索

「内閣府男女共同参画局 女性に対する暴力をなくす運動の描きおろし漫画」

長浜女性人材バンク「かがやきネット」登録者募集!

女性のアイデアや視点を市政に活かすため、政策・方針を決定する委員会や審議会などの委員候補者として「長浜女性人材バンクかがやきネット」を設置しています。

誰もがいきいきと活躍できるまちづくりの実現のために、あなたの力が必要です。ぜひご登録ください!

- ◇登録できるのは?
長浜市内在住又は在勤の20歳以上の女性
- ◇何をやるの?
市の政策・方針を決定する委員会や審議会などの委員の候補者となります
- ◇登録するには?
人権施策推進課までお問合せください



▲下水道事業審議会の様子(「かがやきネット」より2名参画)



▲下水道事業審議会に出席されている登録者